

あいさつ運動の好事例



岡山市立竜操中学校

(生徒数 1005名 教職員数 65名)

連携強化で規範意識の向上を！

～ 学校・家庭・地域（警察）との連携 ～

アピールポイント

私たち竜操中学校は、家庭・地域（警察）と力を合わせ、毎月10日にあいさつ運動を行っています。あいさつを交わすことはもとより、交通ルールを守って通学するなど、生徒の規範意識の向上を目指しています。

家庭・地域とつながりあって、様々な活動に取り組み、子どもたちの健やかな成長を応援しています。

実際の様子



取組の概要

■生徒の実態

生徒会執行部が全校生徒に参加を呼びかけ、20数名の生徒有志とともに、保護者や警察の方々の協力を得ながらあいさつ運動を行っています。今年度から始めたばかりなので、生徒たちは慣れない様子ですが、部活動のときと同じような元気のよいあいさつが学校中に響くことを期待しています。

■活動内容

毎月10日の朝8時10分から8時30分に正門・南門の2か所で実施しています。下校時は、正門・南門内外で毎日全教職員があいさつ・下校指導を行っています。

■取組の参加メンバー

生徒会執行部、生徒有志、PTA役員、保護者有志、警察署員、教職員（校長・教頭・生徒指導主事・生徒会担当等）が参加しています。地域の方々（卒業生の保護者、民生委員等）にも参加を呼びかけています。

■成果・効果

教職員だけでなく保護者や地域の方々の熱意が、生徒たちに徐々に伝わっているようです。今後は、生徒自身の主体的な取り組みを促し、あいさつの輪を広げていきたいと思っています。